

鳩山町立鳩山小学校

勤労・生産体験

土作り

地域の方と花植え・園芸委員会



2年生 さつまいも掘り

3年生 宇宙大豆収穫



1年生 あさがお 4年生



5年生 ゴーヤの収穫



6年生 ジャがいも掘り



クリスマスリース作り

琉球朝顔つる取り



各学年・地域

特色

自然や社会の中での環境をより身近なものとして捉え児童の発達段階に即し季節にあわせ、意図的、計画的、総合的に自然体験や生活体験等を積極的に取り入れ、人間と環境の関わりに関心と理解を深めている。今年度は鳩山小学校校内の学級園の充実を目指し地域の方と土作りから始めた。4.5月学校休校の間、1年生朝顔、2年生ミニトマト、3年生ホウセンカ、4年生ヘチマ、5年生インゲンマメと家庭の協力を得て家で種を蒔き世話と観察をした。6月の学校再開時に育った苗を植木鉢で持ってきてもらい、学年毎に畑に移植し成長を期待した。コロナ禍の中でもそれぞれの植物は太陽の光を浴び花を咲かせその時季にみごとに実をつけていた。生命力を感じる瞬間となった。収穫した種は袋詰し次の学年へと引き継いでいる。保護者の環境整備除草作業の協力もいただいている。

児童の感想

低学年たねからほんとにめがでてはながさくかしんばいでした。でもはなが57こもさきました。つるでクリスマスリースをつくりました。中学年ヘチマの種は平たくて黒色。妹の朝顔は芽が出てもヘチマは水をあげているのになかなか出てこなかったので心配した。3週間後に芽が出た。高学年ゴーヤの雄花とめ花のちがいがわかった。雄花のほうがすぐ見つかった。園芸委員会 水やりはたいへんでも咲いた花に気づいてもらうとうれしい。

成果

長期継続して活動することから季節との関わり、植物から生命力や収穫の恵み・喜びを感じることができた。学校全体、各学年で取り組むことから他学年の活動にも興味をもつことができ、来年はあれをしてみたいなど意欲を持っていた。学校で児童が体験している活動内容に理解いただくことにより、保護者・地域の方々の協力を沢山得ることができ、学校の植物に興味を向けてくれている。